

法人(事業所)理念	子どもたちの「わかった！できた！」という喜びを大切に、学びを通じた自立と社会参加を支援します。誰もが自分らしく過ごせる安心の場づくりに努めます。		
支援方針	学習を中心とした個別支援を通して、子どもたちが自信を持ち、社会に向かって一歩ずつ成長できる環境を整えます。ICT教材「すらら」を活用し、無学年式・対話型の学びを通じて、自己理解と主体的な学びを育みます。家庭や学校、地域と連携しながら、多面的な支援を展開します。		
営業時間	9 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康チェックと生活リズムの安定支援(睡眠・食事・清潔保持) 日常生活動作(ADL)や基本的生活習慣の獲得に向けた支援 季節や天候に応じた身支度や体調管理の声かけと自立支援	
	運動・感覚	感覚過敏・鈍麻の状態に応じた環境調整と刺激の提供 ボディイメージの確立を目指した運動遊びや製作活動 室内運動やレクリエーションによる心身のリフレッシュ支援	
	認知・行動	ICT教材「すらら」を用いた思考力・判断力・集中力の強化 学びのつまずきを分析し、理解度に応じた課題設定 行動の見通しやルール理解を支える視覚支援やタイムスケジュールの提示	
	言語・コミュニケーション	「すらら」のコンテンツによる言語理解の促進 絵カードやスピーチゲーム等を用いた語彙力・表現力の育成 場面に応じた伝え方や、感情のこぼれでの表現方法の支援	
	人間関係・社会性	小集団での学習や遊びを通じた協調性や役割理解の支援 あいさつや順番待ちなど、日常的な社会的マナーの習得 感情のコントロールや、相手との距離感の学び支援	
家族支援	学習面・生活面での成長過程を共有しながら保護者と連携 保護者の悩みに寄り添った個別相談の実施 すらら家庭学習との連動による支援強化やアドバイス提供	移行支援	進学や就学に向けた情報提供と個別支援 小学校や中学校、他事業所との連携による移行準備 子ども自身の将来像を見据えた段階的な自立支援
地域支援・地域連携	学校・医療・福祉等の関係機関と連携し、包括的な支援体制を構築 地域の資源(公共施設・イベント等)を活用した体験活動 地域ニーズを踏まえた支援内容の見直しや調整の実施	職員の質の向上	個別支援計画に関するスキルアップ研修の実施 勉強会やケース検討の実施 職員間での定期的な支援ミーティングと振り返りの文化づくり
主な行事等	季節のイベント(春の遠足、夏まつり、ハロウィン、クリスマスなど) 社会体験活動(図書館・スーパーの利用体験など) 作品展示会や保護者参加型イベントの開催		